

表彰、助成の名称	団体名 (電話番号)	表彰、助成の対象	1回の表彰、助成			表彰、助成の時期	提出先 締切	本会への 申出締切	決定の 時期
			件数	表彰の内容	1件の副賞助成額				
日産学術研究助成	(財)日産科学振興財団 (03) 3543-5597	自然科学分野の基礎的な研究に従事し、2~3年間に要する研究を行うとする研究者および研究グループで、その研究成果が学術の進歩、発展に貢献するところが大きいと思われるもの。当面は環境(自然・人工)を助成対象の分野とする。	10		1件1000万円程度、 総額1億円程度		8月末日	7月末日	2月下旬
日産科学賞		生命科学、理学・工学分野において、地球環境に係わる基礎研究で、新しい研究分野・領域の開拓に繋がる学術の発展に大きな貢献をした、わが国の公的研究機関に所属する概ね50歳以下の研究者	1	賞状	300万円		9月初旬	7月初旬	3月
東レ科学技術研究助成	(財)東レ科学振興会 (047) 350-6103	化学工学に関する分野で自らのアイデアで萌芽的研究に従事し、今後の研究の成果が科学技術の進歩、発展に貢献するところが大きいと考えられる若手研究者	10		1億3,000万円 (1件3,000万円以内)	3月中旬	10月初旬	9月初旬	2月下旬
三菱財団自然科学研究助成	(財)三菱財団 (03) 3214-5754	自然科学の基礎部門のうち分野を選んで重点的に助成の対象とする。	40		1億50,00万円 (1件2,000万円以内)	11月	3月10日	2月末日	9月
萌芽技術研究助成	(財)化学技術戦略推進機構 (03) 5282-7866	〈カテゴリーA〉 国内の大学・高等専門学校・公的研究機関で研究活動に従事し、45歳以下の者で以下の2分野に該当する研究テーマ (1)材料分野 (2)ST/GSC分野	10 (2分野合せて)		100万円	7月	12月末日	11月末日	5月
		〈カテゴリーB〉 過去1年以内に日本化学会/進歩賞、高分子学会/研究奨励奨励賞、化学工学会/奨励賞およびそれに準ずる国内学会若手賞の受賞者で、40歳以下の者。	1		500万円/年以内 2年間合計1,000万円以内				
グリーン・サステイナブルケミストリー賞		〈カテゴリーA〉 製品の製造過程、使用過程、リサイクル過程、使用後の処理過程、等における人と環境の健康・安全に対する影響を低減させようとする技術、製品またはその関連分野において独創的な研究開発を行い、グリーン・サステイナブルケミストリー(GSC)の推進に大きく貢献した者。	5	賞碑	・GSC賞経済産業大臣賞 ・GSC賞文部科学大臣賞 ・GSC賞環境大臣賞	3月初旬	10月末日	9月末日	
	〈カテゴリーB〉 カテゴリーAの技術開発の飛躍的展開を促す科学的基盤の分野において独創的な研究を行い、GSCの推進に大きく貢献した者。								
	〈カテゴリーC〉 GSCの技術開発や科学研究の成果の普及、関連する社会制度の実現、または教育・啓発等において顕著な活動を行い、GSCの推進に大きく貢献した者。								
研究奨励	(社)新化学発展協会 (03) 3294-8031	大学等における研究者であって、39歳以下の者。	10		150万円	6月	1月末	12月末	9月
研究助成	(財)不二たん白質研究振興財団 (072) 463-1764	大学およびこれに準じる研究機関に所属する研究者。 (1)特定研究(共同研究) (2)一般研究 (3)若手研究者枠	(1) 1 (2) 20 (3) 10		(1) 500万円 (2) 1件100万円 (3) 1件50万円	11月初旬	10月初旬	12月末	
(1)発明大賞	(財)日本発明振興会 (03) 3461-6991	(1)わが国産業の発展と国民生活の向上に大きな業績をあげた企業及び個人またはグループ。	(1) 4	賞状	(1) 100万円・50万円	6月	8月末日	7月末日	4月
(2)発明功労賞	(2)優れた発明考案により、わが国産業の発展と国民生活の向上に業績をあげた企業及び個人またはグループ。	(2) 7	(2) 20万						
(3)考案功労賞	(3)優れた発明考案で業績をあげた企業及び個人またはグループ。	(3) 10	(3) 10万						
(4)発明奨励	(4)優れた業績が今後期待される発明考案を行った企業及び個人またはグループ。	(4) 5							
猿橋賞	女性科学者に明るい未来をの会 saruhashi2010@saruhashi.net	自然科学の分野で、顕著な研究業績を収めている女性科学者(ただし、下記の推薦締切日で50才未満)	1	賞状	賞金(30万円)	5月	11月末	10月末	